承認図

緊急情報伝達システム
おつたえ君
ARS-800F

本仕様はアプリケーション Ver.4.00F 以降に対応しています。

株式会社 タカコム

仕様書

緊急情報伝達システム
おつたえ君
ARS-800F

本仕様はアプリケーション Ver.4.00F 以降に対応しています。

株式会社 タカコム

商品概要

- 本システムは、ARS-800 の機能に加えて、シリアルポート(RS-232C)に接続したホストパソコンからの制御により、通知データのダウンロードや各種通知動作の制御などが行えるシステムです。
- ARS－800Fでの追加機能につきましては、本文中の「ホストパソコンの主な機能」を参照してください。
- 本システムは、あらかじめ登録された通知先へ、通知メッセージ(音声情報、文字情報)を、非常時などに電話回線網およびインターネット網を使い、簡単操作で電話連絡(音声情報)、メール通知(文字情報)ができ、通知先の反応(召集に対する可否など)の回答収集ができるシステムです。
- 通知データ(電話番号、メールアドレス、名前、メール通知の文字情報など)等は、別途用意します「ARS－800制御用ソフト」がインストールされたパソコン(以下制御用パソコンという)で登録します。また、通知メッセージ(音声情報)は、ARS-800F本体、または制御用パソコンで録音できます。
- ホストパソコンと ARS-800F本体とのデータのやりとりは、シリアルポート(RS-232C)またはLAN経由で行い、制御用パソコンと ARS-800F本体とのデータのやりとりは、LAN経由またはコンパクトフラッシュで行います。
- 通知起動は、ARS-800F本体、ホストパソコン、制御用パソコンと外部ワンタッチスイッチボックス等(別売)でできます。
- 自動通話録音装置VRシリーズ(別売)を接続すれば、メッセージ通知のあと通知先の用件(音声)を録音することができます。

システム構成図

※制御用パソコンはLAN上に最大 5 台まで接続できます。

主な機能

接続回線

ARS-800F本体に接続できる回線の種類と接続数は以下の通りです。

(1) 回線種類

アナログ一般回線、構内交換機アナログ内線(混在収容可能)

(2) 接続数

標準4回線(4回線ボード増設で最大12回線)

通知先個人情報

通知先個人情報の登録数と登録項目は以下の通りです。

(1) 通知先登録数

最大10,000件

(2) 個人情報項目

管理番号、名前、所属、呼出ランク、ID番号、電話番号1〜3、メールアドレス1〜2、ポケベル番号など

通知先の分類

通知先の各個人は、グループとして分類することができます。また、いくつかのグループをひとつのワンタッチ番号に設定し、通知操作を簡単に行うことができます。

(1) グループ設定数

最大1,000グループ

1グループ当りの個人登録数は最大10,000件まで可能ですが、全グループの登録数の合計が10,000件までとなります。

(2) ワンタッチ設定数

最大60個

1つのワンタッチ番号に設定できるグループ数は最大1,000グループまで可能ですが、全ワンタッチの登録数の合計が1,000グループまでとなります。

初期設定データ・通知データの転送登録

初期設定データ・通知データ等の本体への登録は、ホストパソコンからはシリアルポート(RS-232C)または LAN 経由、制御用パソコンからはコンパクトフラッシュまたはLAN経由で行います。

通知方法

通知方法(手段)には以下の3種類があります。

(1) 音声による通知　:一般電話機,携帯電話機などに音声で通知します。

(2) メールによる通知　:携帯電話などに電子メールの文字データで通知します。(LAN接続時)

(3) ポケベルによる通知　:ポケットベルに文字データで通知します。(クイックキャスト対応)

通知内容

通知先へお知らせする内容には、電話用の音声メッセージ、メール用の文字メッセージ、ポケベル用の文字メッセージがあります。

(1) 電話用音声メッセージの種類と数

本人確認メッセージ :5 チャンネル
ガイダンスメッセージ :10 チャンネル
情報メッセージ :68 チャンネル
共通メッセージ :1 チャンネル
回答用メッセージ :6 チャンネル
ワンタッチ録音用メッセージ :1 チャンネル
テスト発信用メッセージ :1 チャンネル

(2) メール用文字データの数 :100 種類

定型文用メールデータ :1 種類
ワンタッチメール用データ :1 種類

(3) ポケベル用文字データの数 :100 種類

メッセージの録音

音声メッセージの録音・再生・消去は ARS-800F本体または制御用パソコンで行います。

(1) 録音時間

最大約 25 分(すべてのメッセージの合計時間)

(2) 録音方法

(本体録音)外部マイク、外部テープレコーダ
(制御用パソコン)パソコン付属マイク等

通知の種類

本システムには以下の通知種類があり、その都度使用状況に合った種類が選択できます。

(1) ワンタッチ録音通知[本体、制御用パソコン、外部ワンタッチスイッチボックス ARS-800OSB(別売り)で可能]

通知の直前に情報メッセージを録音して通知を開始する方法です。

- 本体:ワンタッチ録音ボタンを押して情報メッセージを録音し、続けてワンタッチ通知、マニュアル通知が行えます。
- 制御用パソコン:ワンタッチ録音/メールボタンを押して情報メッセージを録音し、続けてワンタッチ通知、マニュアル通知、情報別通知が行えます。
- 外部ワンタッチスイッチボックス ARS-800OSB:ワンタッチ録音ボタンを押して情報メッセージを録音し、続けてワンタッチ通知が行えます。

(2) ワンタッチメール通知[制御用パソコンで可能(LAN 接続時)]

通知の直前にメール文を入力して通知を開始する方法です。

- 制御用パソコン:ワンタッチ録音/メールボタンを押してメール文を入力し、続けてワンタッチ通知、マニュア

ル通知、情報別通知が行えます。

(3) ワンタッチ通知[本体、制御用パソコン、外部ワンタッチスイッチボックス ARS-800OSB(別売り)で可能]

最大 60 個のワンタッチボタンに、それぞれ本人確認メッセージ、情報メッセージ、メールデータ番号、ポケベルデータ番号、通知先グループなどを登録しておき、通知時に少ないボタン操作で通知を開始する方法です。

- 本体:ワンタッチボタン(1〜10)を押し、続けて通知開始ボタンを押して通知を行います。
- 制御用パソコン:ワンタッチ通知を選択し、ワンタッチボタン(1〜60)を押し、続けて通知開始ボタンを押して通知を行います。
- 外部ワンタッチスイッチボックス ARS-800OSB:ワンタッチボタン(1〜60)を押し、続けて通知開始ボタンを押して通知を行います。

いずれの通知も、複数のワンタッチボタンを押して通知することもできます。

(4) マニュアル通知[本体、制御用パソコンで可能]

通知の都度、本人確認メッセージ、情報メッセージ、メールデータ番号、ポケベルデータ番号、
通知先グループなどを指定して通知を開始する方法です。

通知先グループは複数のグループを指定することもできます。

- 本体:マニュアル通知ボタンを押し、ディスプレイの表示に従ってメッセージ, データ、通知グループなどを指定して通知を行います。
- 制御用パソコン:マニュアル通知を選択し、メッセージ, データ、通知グループなどを指定して通知を行います。

(5) 情報別通知[制御用パソコンで可能]

情報別のボタン 6 個と、各情報別ボタンに最大 10 個の通知先が設定できます。

10 個の通報先には、各々本人確認メッセージ、情報メッセージ、メールデータ番号、ポケベルデータ番号、通知先グループなどが設定できます。

通知時に、情報種類と通知先1ヶ所を指定して通知を開始する方法です。

(6) タイマー通知[本体、制御用パソコンで可能]

制御用パソコンで作成した週間プログラムタイマーに従って通知動作を行います。

プログラム内容は、曜日・開始時刻・終了時刻・ワンタッチ番号が設定できます。

(7) テスト発信[本体で可能]

収容された回線ごとに、設定した曜日・時刻に指定した電話番号に通知し、テスト発信用メッセージを送出します。曜日・時刻等の設定は制御用パソコンで行います。

(8) リモコン通知[本体への電話着信で可能]

本体で指定したリモコン用回線に外部の電話機から着信し、PB 信号により以下の操作ができます。また、リモコン通知を行うための暗証番号を 10 種類設定できます。

- ワンタッチ通知の開始
- ワンタッチ録音メッセージの録音
- 通知中のワンタッチ番号の追加、通知動作の強制停止
- 通知単位で人数制限する場合の人数設定

(9) 外部信号通知[本体で可能]

外部ワンタッチ端子板(別売り)に最大 60 個の外部スイッチが接続できます。

この外部信号(ワンショットメーク信号)によって、それぞれの番号に対応するワンタッチ番号でのワンタッチ通知が行えます。

(10) ダイレクト通知[ホストパソコンで可能]

ホストパソコンから通知先のデータを1件ずつ本体に送って通知することができます。

個人別通知停止

個人情報として登録されている人のうち、臨時で通知対象から除きたい場合などに個人別に通知停止の設定ができます。設定方法には以下の2種類があります。

(1) 共通

「個人情報登録」で設定した対象者を、すべてのグループにまたがって通知を停止します。

(2) グループ単位

「グループ登録の個人情報選択」で設定した対象者を、そのグループ内でのみ通知を停止します。

また、制御用パソコンでの通知の場合は、設定により通知が終了した時点で通知停止の設定を解除することができます。

通知の方法

通知時の動作方法として以下の方法が選択できます。

(1) 通知順位

通知対象者の通知順番について以下の選択ができます。

・登録順

通知対象となったグループに登録されている通知先を、登録順に通知します。

・ランク順

通知対象となったグループに登録されている通知先を、優先順位の高いランクから登録順に通知します。

(2) 通知方式

複数のグループを一度に通知する場合の通知順番について以下の方法が選択できます。

・グループ単位

通知開始時に指定した順番でグループを通知します。

「登録順」 指定したグループの順に、通知先登録順に通知します。

「ランク順」指定した各グループ内のランク優先順に、グループ単位で通知します。

・グループ均等

通知開始時に指定した各グループを、「通知順位」の登録に従って1件ずつ選択し、各グループを均等に通知します。

(3) 追っかけ通知

個人情報に複数(最大3件)の電話番号を登録した場合、電話番号の優先1をまず通知し、再通知対象となった場合は、その回の通知の中で次の優先順位へ通知します。

(4) ワンタッチ番号複数通知

複数のワンタッチ番号を一度に通知する場合の通知情報内容について以下の方法が選択できます。

・追加式

指定されたすべてのワンタッチ番号に対して、最初に指定したワンタッチ番号の情報内容が通知されます。

また、通知動作中にワンタッチボタンを押すことにより、通知先のみ追加され、通知中の情報内容が通知されます。

・ボタン別

指定されたワンタッチ番号ごとの情報内容が通知されます。また、通知動作中にワンタッチボタンを押すことにより、そのボタンに割り付けられた通知先・情報内容が通知されます。

(5) 再通知

通知先が留守や話中などで通知が完了しなかった時に、すべての通知対象が一巡したあと、再通知間隔の経過後、再通知対象を通知します。

(6) 人数制限

通知開始の前に、出動に必要な人員数などを設定しておけば通知先の回答により、指定人数が確保できた時点で自動的に通知を停止します。

人数制限は以下の2通りの方法が選択できます。

・通知単位

通知起動時に制限人数を手動入力します。

・グループ単位

あらかじめグループ毎に登録された制限人数が有効となります。

回答入力

通知先で出動可否などの回答ができます。

(1) 回答手段

回答入力は通知の手段により以下の 3 種類があります。

・電話回答

電話連絡を受けた時に、電話機から PB 信号で入力します。

・メール回答

メール受信したあと、返信等により回答を送信します。

・電話着信

ポケットベルで呼ばれた時などに、あらためて ARS-800F 本体に電話をかけて PB 信号で回答入力します。

(2) 回答種類

回答の種類は任意の回答として 4 種類の設定ができます。(回答 1～4)

また、回答ごとに人数制限の対象とするかを設定できます。

(3) 時刻回答

回答入力後に出社予定などの時刻入力をすることができます。

通知先応答検出

電話通知を行ったときに、通知先にメッセージを送出するタイミングを以下の3種類から選択できます。

(1) 回線リバース　　　:通知先が電話に出た時の ARS 側回線の極性反転でメッセージを送出します。

(2) 音声検出　　　　　　:通知先の音声を検出してメッセージを送出します。

(3) 時間送出　　　　　　:ダイヤル後、設定時間が経過した時点でメッセージを送出します。

通知結果

各通知先データには、相手の応答状況によって以下の通知結果が判定されます。

(1) 電話(1～3)への通知　応答、回答 1～4、回答不明、留守、話中、トーキ、情報未送出

(2) メール(1～2)への通知　メール送信完了、メール受信、回答 1～4

(3) ポケベルへの通知　応答、留守、話中、トーキ

また、電話着信の結果には、相手の回答状況によって以下の通知結果が判定されます。

(1) 電話着信　応答、回答 1～4、回答不明、情報未送出。

ID 番号認証

通知先にメッセージを伝える場合に、本人であるかどうかを確認した上で情報メッセージを送出することができます。本人確認のための ID 番号は、個人情報で登録した個人ごとの ID 番号かシステム全体で共通の ID 番号かを選択できます。

共通メッセージ

共通メッセージチャンネルに音声を録音することで通知する各情報メッセージの後ろに共通メッセージを付加して送出することができます。

着信応答

収容回線を着信用に設定することにより、ポケベル呼出しなどの後に通知先からの電話着信に自動応答し、メッセージを案内することができます。

ナンバーディスプレイ確認

ARS-800F 本体に収容した回線で、着信用に設定した回線をナンバーディスプレイ契約回線とすると、着信時に相手の特定ができた場合、本人確認メッセージの送出を行わず、ID 番号の認証ができた場合と同じ扱いになります。

通知先の用件録音

電話への通知および電話着信の場合、機能設定と通話録音装置VRシリーズを接続することにより、情報メッセージの送出終了後、相手のメッセージを録音することができます。

通知の強制停止

通知中に停止ボタンを押しメニューを選択することにより、以下の 2 通りの通知動作停止ができます。

(1) 回線終了待ち

新たな通知、着信を中止して、現在接続中の回線がすべて終了するまで待って通知動作を終了します。

(2) 強制終了

現在接続中の回線を強制的に切断して通知動作を終了します。

ディスプレイ表示

ARS-800F 本体のディスプレイまたは制御用パソコンのモニターで以下のデータなどを表示することができます。

(1) 本体ディスプレイ

初期設定、個人情報、グループ情報、ワンタッチ情報、通知内容、通知履歴、通知結果など

(2) 制御用パソコンのディスプレイ

初期設定、個人情報、グループ情報、ワンタッチ情報、通知内容、情報別内容、通知履歴、通知結果など

通知中に同じネットワーク上にある制御用パソコンのモニターに、LAN経由で1通知ごとの結果を表示することができます。

印字出力

ARS-800F 本体に接続されたプリンタまたは制御用パソコンに接続されたプリンタで以下のデータなどを印字出力することができます。(プリンタは別売り)

(1) 本体プリンタ

通知履歴、通知結果、通知中並行印字、本体初期登録内容など。

(2) 制御用パソコンプリンタ

初期設定内容、個人情報、グループ情報、ワンタッチ情報、通知内容、通知履歴、通知結果など。

また、設定により通知中に本体に接続されたプリンタに、1通知ごとの通知結果を自動的に印刷することができます。(並行印字)

メール機能

※メール機能を利用するには、LAN接続でインターネットに接続できる環境が必要です。

(1) メール送信機能:通知先のメールアドレスに従って、パソコンまたは携帯電話に電子メールを送信します。

(2) メール受信機能:下記の2通りの方法で、通知先から ARS-800F へメール回答ができます。

方法1:通知先から ARS-800F のメールアドレスへ、メール本文に回答入力(テキスト)して送信する方法

方法2:通知先から回答ごとの指定アドレスへ送信する方法。

定型文機能

通知するメール本文にあらかじめ定型文チャンネルに作成した文章を登録することができます。

履歴

ARS-800F 本体の動作履歴をファイルに保存し、必要に応じて制御用パソコンで確認することができます。

・動作履歴

通知起動した年月日・時分及び通知停止した年月日・時分、通知種別、通知内容などが確認できます。

アラーム機能

本システムには以下のアラーム機能があります。

(1) アラーム出力

以下の状態になった時、本体からアラーム信号(メーク接点)を出力します。

・本体の電源コードが抜けるなど、電源が供給されない時

・停電時にUPSからの電源停止

(2) アラーム入力

通知先のメッセージ録音をするときの録音機(VRシリーズ)にトラブルが発生した時のVRのアラーム信号をARS-800F 本体に入力することができます。

アラーム信号が入力されると、以下の動作となります。

・通知動作を中止します。接続中の回線は強制切断されます。

・アラーム出力端子からアラーム信号(メーク接点)を出力します。

時刻修正機能

(1) 外部の親時計などからの信号入力により、本体内部時計の時刻を修正することができます。

信号は無電圧のメーク接点信号(ワンショットパルス)で入力します。

修正方法として以下の 2 方式が選択できます。

① ±10 秒:毎分 0 秒±10 秒の間に信号があると、0 秒に修正します。

② ±30 秒:毎分 0～29 秒の間に信号があると 0 秒に戻し、毎分 30～59 秒の間に信号があると 1 分先の 0 秒に進めます。

(2) NTP サーバーからの時刻修正信号を受信し、本体内部時計の時刻を修正することができます。(LAN 接続時)

制御用パソコンの主な機能

添付の制御用ソフトを Windows パソコンにインストールして以下の操作を行います。

また、LAN 接続経由の場合、ネットワーク上の最大 5 台の制御用パソコンから操作ができます。

設定・登録機能

本体装置の初期設定、通知先登録などを行います。

(1) 初期設定

回線設定、通知設定、着信設定、共通設定、メール設定、パスワード設定、テスト発信設定、リモコン ID 設定、LAN接続設定、システム設定の各データを設定します。

(2) 通知先登録

個人情報の登録、グループの登録、ワンタッチの登録、タイマー通知の登録、情報別通知の各登録を行います。

(3) 通知内容登録

メッセージの録音・再生、ポケベルデータ・メールデータの登録を行います。

(4) PC 用パスワード設定

制御ソフトを操作するためのパスワード設定を行います。マスター・システム・オペレータの3種類のパスワードごとに操作を許可する項目を設定します。

通知機能（LAN接続時）

(1) ワンタッチ録音通知

制御用パソコンのディスプレイ画面のワンタッチ録音/メールボタンを押して情報メッセージを録音し、続けてワンタッチ通知、マニュアル通知、情報別通知が行えます。

(2) ワンタッチメール通知

制御用パソコンのディスプレイ画面のワンタッチ録音/メールボタンを押してメール文を入力し、続けてワンタッチ通知、マニュアル通知、情報別通知が行えます。

(3) ワンタッチ通知

制御用パソコンのディスプレイ画面のワンタッチボタンを選択して通知開始します。

(4) マニュアル通知

制御用パソコンから通知グループ・メッセージなどを指定して通知開始します。

(5) 情報別通知

制御用パソコンのディスプレイ画面の情報別ボタンを選択して通知開始します。

(6) タイマー通知

あらかじめ設定したタイマー内容に従って通知開始します。

結果・集計機能

個人別の通知結果や、グループごとワンタッチごとの通知結果の集計などを、パソコンのディスプレイに表示、プリンタに印字出力することができます。

ファイル管理機能

制御用パソコンで設定・登録したデータをHDDまたは ARS-800F 本体に保存できます。また、コンパクトフラッシュなどの外部機器に読み書きすることなどができます。

LANインターフェース

ARS-800F と制御用パソコンの LAN インターフェースについては、別紙、緊急情報伝達システム　おつたえ君 ARS-800「LAN インターフェース仕様書」および「LAN シーケンス仕様書」を参照してください。

ホストパソコンの主な機能

ホストパソコンでは RS-232C 経由またはLAN経由で以下の操作ができます。
RS-232C 制御とLAN制御の機能は同時に使用することはできません。ARS-800Fの本体初期設定でいずれかを選択して使用します。
また、RS-232C 制御およびLAN制御で以下の操作を行う場合には、別途、それぞれのソフトウェアが必要です。

【RS-232C 制御】

メッセージ録音･再生【ホスト→ARS-800F】

通知先へお知らせする電話用の音声メッセージを録音・再生することができます。

(1) メッセージの種類と数

本人確認メッセージ :5 チャンネル
情報メッセージ :68 チャンネル
共通メッセージ :1 チャンネル
テレガイドメッセージ :1 チャンネル

(2) 録音の開始と停止

マイクまたはテープジャックに音源を接続して、ホストからの録音開始コマンドで録音を開始します。録音の停止は、メモリの満杯またはホストからの録音終了コマンドにより停止します。

(3) 再生の開始と停止

ホストからの再生チャンネル番号と再生開始コマンドで再生を開始します。再生の停止は、メッセージの終了またはホストからの再生終了コマンドにより停止します。

通知制御【ホスト→ARS-800F】

以下の通知を行うことができます。

(1) マニュアル通知

グループ番号・本人確認メッセージチャンネル・情報メッセージチャンネル・人数制限（通知単位設定時のみ）を指定して通知を行うことができます。
グループ番号は、最大 100 グループまで指定ができます。

(2) ワンタッチ通知

ワンタッチ番号・人数制限（通知単位設定時のみ）を指定して通知を行うことができます。
ワンタッチ番号は、最大 60 ワンタッチまで指定ができます。

(3) ダイレクト通知

通知先電話番号・管理番号・本人確認メッセージチャンネル・情報メッセージチャンネル・ポケベルデータ・ポケベルポーズ時間を指定して電話番号単位で通知を行うことができます。

(4) テレガイドリモート録音

テレガイド装置にダイヤルして、ARS-800F から回線を通してテレガイド装置にメッセージを録音することができます。

初期設定データ転送制御【ホスト→ARS-800F】

以下の初期設定内容を ARS-800F 本体に転送することができます。

(1) ID 種別設定

本人確認の ID を個人管理番号とするか共通 ID 番号とするかを設定します。

(2) 回答入力設定

通知先の回答入力(出動の可否など)を使用するか使用しないかを設定します。

(3) 再通知設定

通知結果判定の、話中・留守・不明を再通知対象とする／しない、および再通知の回数と間隔を設定します。

(4) 通知方式設定

通知の方式を、グループ単位かグループ均等かを設定します。

(5) 人数制限選択設定

人数制限を、通知単位で行うかグループ単位で行うか、または人数制限しないかを設定します。

(6) 着信時の回答入力設定

電話着信時の回答入力(出動の可否など)を使用するか使用しないかを設定します。

(7) 着信時のメッセージ設定

電話着信時に送出する各メッセージチャンネルを設定します。

(8) 時刻補正

ARS-800F 本体の時刻をホストパソコンから変更修正できます。

通知データダウンロード制御【ホスト→ARS-800F】

以下の通知データを ARS-800F 本体にダウンロードすることができます。

(1) 通知データ

グループ番号・管理番号・電話番号・名前のデータを、最大 10000 件まで転送できます。

(2) ポケベルデータ

ポケベルに表示するデータ・ポーズ時間を、最大 99 件まで転送できます。

(3) ワンタッチグループデータ

ワンタッチグループの内容、ワンタッチ番号・名前・本人確認メッセージチャンネル・情報メッセージチャンネル・グループ番号を最大 60 ワンタッチまで転送できます。

1つのワンタッチに最大 100 のグループが設定できます。

(4) 初期登録データ

回線種別・ダイヤル開始設定・着信設定・通知設定・印字設定・テスト発信・リモコン ID の各設定が転送できます。

(5) グループごとの人数制限データ

人数制限をする場合の、グループ番号ごとの制限人数を最大 100 グループまで転送できます。

(6) 通知停止データ

特定電話番号の通知停止をする場合の、寒露番号・電話番号・名前・停止する／しないの設定を最大 10000 件まで転送できます。

通知結果転送制御【ホスト→ARS-800F】

ホストパソコンからの要求で、最新の通知結果データをARS-800F本体からホストパソコンに転送することができます。

［転送-1］

(1) ヘッダ転送

通知開始年月日・曜日・時刻および通知終了時刻を転送します。

(2) データ転送

ワンタッチ番号・グループ番号・電話番号・通知結果・着信結果・通知回数・通知時刻を転送します。

［転送-2］

(1) ヘッダ転送

通知開始年月日・曜日・時刻および通知終了時刻を転送します。

(2) データ転送

ワンタッチ番号・グループ番号・電話番号・名前・通知結果・着信結果・通知回数・通知時刻を転送します。

通知結果報告【ARS-800F→ホスト】

ワンタッチ通知、マニュアル通知、ダイレクト通知の各通知時に、1電話番号分の処理が終了するごとに、ホストパソコンに電話番号と通知結果を転送します。

指令装置(ARS-800F)状態要求【ホスト→ARS-800F】

ARS-800Fが現在どのような動作状態（通知中/着信中/録音中/待機中など）であるのかをホストパソコンから確認することができます。

状態報告【ARS-800F→ホスト】

ARS-800Fはホストパソコンからの状態要求に対して、その動作状態（通知中/着信中/録音中/待機中など）を回答することができます。

通信インターフェース

ARS-800Fとホストパソコンの通信インターフェースについては、別紙、緊急情報伝達システム　おつたえ君ARS-800F「RS-232Cインターフェース仕様書」を参照してください。

【LAN制御】

制御用ソフトでの操作に加えて、「ダイレクト通知」「テレガイドリモート録音」の操作ができます。

ARS-800Fとホストパソコンの通信インターフェースについては、別紙、緊急情報伝達システム　おつたえ君ARS-800F「LANインターフェース仕様書」「LANシーケンス仕様書」を参照してください。

主な仕様

回線	収容回線	アナログ一般回線および PBX 内線 （混在可）
	収容回線数	初期 4　最大 36（回線ボード追加/装置 3 台連結時）
	接続方式	6 極 2 芯モジュラージャック
	回線種別	DP 回線、PB 回線 （混在可）
LAN	接続インターフェース	10BASE-T／100BASE-TX
	制御用パソコン接続数	最大 5 台
データ入力方法	登録	外部パソコン（制御用ソフト添付）またはホストパソコン
	データ転送	コンパクトフラッシュでの読み/書き または LAN、RS-232C 経由による転送
	記憶媒体	コンパクトフラッシュ、またはパソコンのハードディスク
通知先登録内容	通知先登録数	最大 10000 件
	電話番号登録数／桁数	最大 30000 件（1 通知先あたり 3 件：追っかけ番号、 優先順位設定可）／最大 20 桁
	メールアドレス登録数／桁数	最大 20000 件（1 通知先あたり 2 件）／半角最大 128 桁
	ポケベル番号登録数／桁数	最大 10000 件／最大 20 桁
	グループ登録数	最大 1000 グループ
	ワンタッチ登録数	最大 60 種類
音声メッセージ	録音方式	μlaw　PCM 方式（8kHz×8bit）
	録音時間	約 25 分（内蔵フラッシュメモリ）
	メッセージ種類	本人確認メッセージ：5ch 情報メッセージ：68ch 共通メッセージ：1ch ガイダンスメッセージ：10ch 回答用メッセージ：6ch ワンタッチ録音用メッセージ：1ch テスト発信用メッセージ：1ch
	録音方法	外部マイクロホン、外部テープレコーダ 外部マイク・テープのミキシング
	再生方法	内蔵スピーカ：80mW 以下 イヤホン端子：ミニジャック（3.5φプラグ用） インピーダンス：20Ω
電子メール	メールデータ登録数	最大 100 種類（半角最大 510 桁、全角最大 255 桁/1 データ） 定型文1種類（半角最大 255 桁、全角最大 127 桁）
	メール送受信プロトコル	送信：SMTP、 受信：POP3
ポケットベル	ポケベルデータ登録数	最大 100 種類 （最大 63 文字/1 データ）

通知方法	ワンタッチ通知(本体、制御 PC)	ワンタッチボタン:本体 10 個、制御用パソコン 60 個 ワンタッチ設定項目:メッセージch(本人確認/情報)、データ(メール/ポケベル)、グループ番号
	マニュアル通知(本体、制御 PC)	マニュアル設定項目:メッセージch(本人確認/情報)、 データ(メール/ポケベル)、グループ番号、人数制限
	ワンタッチ録音通知(本体、制御 PC)	ワンタッチ録音用チャンネル:1 通知種類:ワンタッチ通知、マニュアル通知、情報別通知
	ワンタッチメール通知(制御 PC)	ワンタッチメール用データ:1 通知種類:ワンタッチ通知、マニュアル通知、情報別通知
	情報別通知(制御 PC)	情報別ボタン:6 個 通知先ボタン:60 個(1 情報別ボタン当り 10 個) ※通知先ボタンごとにグループ番号 1〜50 を設定 通知時は 1 通知先を指定
	タイマー通知(本体、制御 PC)	タイマー設定数:10 設定内容:曜日、開始時刻、終了時刻、ワンタッチ番号
	回線リモコン通知	リモコン暗証番号:10 種類 操作機能:ワンタッチ通知、ワンタッチ録音通知、人数制限
	外部ワンタッチスイッチボックス	ワンタッチボタン:60 個、ワンタッチ録音開始/停止ボタン、 通知停止ボタン、最大延長: 100m
	外部ワンタッチ端子板	外部入力端子:60 個、無電圧メーク入力:500ms 以上 線路抵抗: 1kΩ以下、 外部接点最大延長: 200m
通知順序	通知グループ順序	グループ単位/グループ均等
	通知優先順序	登録順/ランク順
通知動作	追っかけ通知	電話 1〜3 (優先順)
	外線/内線混在通知	電話 1〜3、ポケベル番号に設定可
	再通知項目指定	留守、話中、不明、トーキ
	人数制限指定	通知単位/グループ単位
	特定番号の通知停止・解除	グループ単位/共通
	相手応答検出方法	回線の極性反転(リバース)/音声検出/自動送出(0〜99 秒)
	回線モニター	1 回線を任意に選択
	通知先用件録音	録音時間:最大 99 秒、回線ごとに録音機接続 ※対応録音装置はお問い合わせください
回答入力	入力信号	電話回答:PB信号、メール回答:回答の返信
	電話回答種類(発着信とも)	4 種類(回答 1〜4、回答数字:2 桁以内、回答名:半角最大 8 桁)
	メール回答種類	4 種類(回答 1〜4、電話回答と同じ)
着信応答	応答メッセージ	着信用本人確認メッセージ、情報メッセージ
	ナンバーディスプレイ対応	相手番号情報で本人確認
RS-232C 制御	制御機能	メッセージ録音・再生、通知制御(マニュアル・ワンタッチ・

		ダイレクト）、初期設定データ転送、通知データダウンロード、
		通知結果転送、通知結果報告
	接続インターフェース	D-SUB 9ピン（オス）
LAN制御	制御機能	初期設定データ登録・修正、通知先データ登録・修正
		通知内容登録・修正、ワンタッチ通知、マニュアル通知、
		ワンタッチ録音通知、ワンタッチメール通知、
		情報別通知タイマー通知、通知結果集計・ファイル管理、
		NTP 時刻修正
プリンタ	本体出力項目	本体初期登録、通知結果並行印字、通知履歴、通知結果集計
	制御 PC 出力項目	初期設定内容、通知履歴、通知結果集計
		通知先登録情報、通知内容
	インタフェース	本体：IEEE1284 準拠パラレルポート、制御 PC：PC 仕様に準ずる
	制御コード	本体：ESC/P 、制御 PC：PC 仕様に準ずる
	コネクタ	本体：D-SUB 25 ピン（メス）、制御 PC：PC 仕様に準ずる
後面端子	アラーム入力端子	ネジ端子、無電圧メーク入力：200ms 以上
		線路抵抗： 1kΩ以下
	アラーム出力端子	ネジ端子、無電圧メーク/ブレーク出力：連続
		接点容量：DC30V、500mA
	ブザー出力端子	ネジ端子、無電圧メーク/ブレーク出力：操作確認/通知中
		接点容量：DC30V、500mA
	時刻修正端子	ネジ端子、無電圧メーク入力：200ms 以上
		線路抵抗： 1kΩ以下、 修正方法：±10 秒/±30 秒
	UPSコネクタ	D-SUB 9ピン（オス）
	テープ入力ジャック	モノラルミニジャック（10kΩ不平衡、 0dBm）
	音声出力ジャック	モノラルミニジャック（0dBm、 10KΩ終端）
	LAN 接続ジャック	8 極モジュラージャック
	OSB 接続ジャック	8 極モジュラージャック
	VR 接続ジャック	6 極 4 芯モジュラージャック
	ワンタッチ端子板接続コネクタ	アンフェノール 24 ピン（メス）
表示	本体画面表示	フルドットLCD（ 320×240 ドット）
電源	電圧	AC100V±10V、50/60Hz
	消費電力	約 35W （12 回線実装時）
	停電保証	データ・メッセージは不揮発
		時計は内蔵リチウム電池でバックアップ
本体寸法（mm）		（幅）430 × （奥行）358× （高さ）230
質量（kg）		約 12

制御用ソフト　推奨パソコン仕様

※制御用ソフト Ver.4.00 以降

CPU ··OS が推奨する環境以上

メモリ··OS が推奨する環境以上

HDD ··300MB以上の空き容量

OS··Windows　Vista/7/8/8.1　日本語版

ソフトウェア ···································Microsoft Excel　2007/2010/2013

Adobe AcrobatReader5.0　以上

ディスプレイ···································1024×768 以上、HighColor（16bit）以上

ドライブ ··CD－ROMドライブがあること（インストール用）

コンパクトフラッシュがドライブとして認識できること

サウンド··Wave　ファイル（8kHz,16bit Mono PCM）が再生できること

8kHz,8bit Mono　μ-law　が再生できること（回線モニタ）

添付品

制御用ソフト（CD-ROM） ···································1枚

コンパクトフラッシュ ··1個

電源コード ···1本

電話回線接続用モジュラーコード···················4本

テープレコーダ接続コード ································1本

マイクロホン ···1個

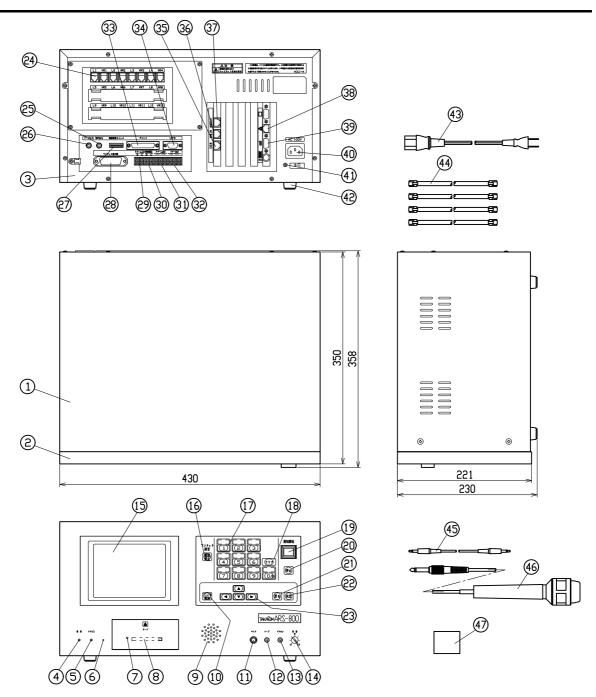
フェライトコア ···2個

ワンタッチラベル ···1枚

バインダー ···1個

取扱説明書：本体編（保証書） ··························1式

取扱説明書：制御用パソコン編 ·························1冊

外観図

番号	名称	番号	名称	番号	名称	番号	名称
1	本体カバー	13	イヤホンジャック	25	音声出力ジャック	37	拡張OUTコネクタ
2	フロントカバー	14	音量調整つまみ	26	テープ入力ジャック	38	LANコネクタ
3	本体ケース	15	ディスプレイ	27	機能設定スイッチ	39	外部パソコンコネクタ
4	電源ランプ	16	ワンタッチ録音 開始/停止ボタン	28	ワンタッチ端子板 コネクタ	40	AC電源インレット
5	アクセスランプ	17	数字ボタン	29	アラーム入力端子	41	接地端子
6	リセットスイッチ	18	クリアボタン	30	時刻修正端子	42	プラフット
7	コンパクトフラッシュ アクセスランプ	19	通知開始ボタン	31	アラーム出力端子	43	電源コード
8	コンパクトフラッシュ 挿入口	20	停止ボタン	32	ブザー出力端子	44	電話回線接続用 モジュラーコード
9	スピーカ	21	戻るボタン	33	プリンタコネクタ	45	テープレコーダ 接続コード
10	マニュアル通知ボタン	22	決定ボタン	34	UPSコネクタ	46	マイクロホン
11	マイクジャック	23	矢印ボタン	35	OSBコネクタ	47	コンパクトフラッシュ
12	テープジャック	24	回線/VRジャック	36	拡張INコネクタ		